

Counseling

1 unit (selection) 2nd-year

Kenji Sato · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES, Kouichi Hara · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES, Motohiro Sakai · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

Takaki Fukumori · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES, Chigusa Uchiumi · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

Target 臨床心理学の理論と実際の基礎を学習することを目標とする。

Outline 他者の気持ちを理解し、共感し、自分の気持ち、考えを伝える能力は、患者、他職種とのコミュニケーションの上で、非常に重要である。また、心と身体は密接につながっており、身体的問題の理解に際して、その心理的側面の理解は不可欠である。したがって、「心の問題」の理解と制御を扱う臨床心理学の基礎の習得は、ヘルスバイオサイエンスを基盤とする医学、歯学、薬学、栄養学、保健学領域において重要と言える。そこで、本講義では、臨床心理学の定義、対象、方法(代表的な心理検査、心理療法)について、初学者を考慮して、その基礎を概説する。

Notice 講義形式。映像教材などを用いて、臨床心理学の理論と実際の基礎を学ぶ。常三島キャンパス総合科学部1号館または共通教育5号館(未定)本講義は、歯学科、口腔保健学科、保健学科、栄養学科、薬学科との合同の集中講義である。私語は厳禁(他の受講生に迷惑)。

Goal (<>内はコアカリ対応) 臨床心理学の理論と実際の基礎を理解する。

Schedule

1. 臨床心理学とその対象(不安障害など) 佐藤
2. 臨床心理学における測定方法(質問紙法、投映法など) 福森
3. 無意識を重視する心理療法(催眠療法、精神分析、分析心理学) 原
4. すべての心理療法の基礎(クライエント中心療法) 原
5. 発達障害とその支援 原
6. 臨床心理学的コミュニケーション総説(非言語的コミュニケーション) 福森
7. 臨床心理学的コミュニケーション総説(言語的コミュニケーション) 福森
8. 行動療法(系統的脱感作法、オペラント技法) 境
9. 不登校・ひきこもりへの支援 境
10. 非行への支援 境
11. うつ病に対する認知療法、認知行動療法 佐藤
12. 心身症に対する認知行動療法(摂食障害、歯科心身症等) 佐藤
13. 外傷経験時の心理的問題とその支援(概説) 内海
14. 外傷後ストレス障害への心理療法(持続エクスポージャー法を中心に) 内海
15. 遊技療法(虐待、外傷後ストレス障害との関連において) 内海
16. 試験 佐藤・内海

Evaluation Criteria 筆記試験。100点満点で60点以上のものを合格とする。

Re-evaluation 行わない。

Textbook 使用しない。

Reference 適宜、紹介する。

Webpage <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217363>

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217780>

Contact

⇒ satoken@ias.tokushima-u.ac.jp (Office Hour: 本授業終了後)